

第2回 RISTEX プロジェクト「高齢者の詐欺被害を防ぐ
しなやかな地域連携モデルの研究開発」シンポジウム
－ 詐欺脆弱性判定アプリで自己防衛力を向上させる －

1. 実施概要

- 1) 主 催：青森大学
- 2) 共 催：青森商工会議所(まちなかキャンパス事業)
- 3) 期 日：平成31年2月21日(木) 13:30～16:00
- 4) 会 場：アウガ5階 AV多機能ホール(青森市新町1丁目3番7号：Tel：017-718-0151)
- 5) テーマ：「詐欺脆弱性判定アプリで自己防衛力を向上させる」
- 6) 定 員：200名
- 7) 参加費：無料
- 8) 受 付(13:00～)

2. プログラム

▽ 開 会 (13:30 ; 司会：青森大学附属総合研究所 副所長・青森大学総合経営学部 教授 井上 隆)

▽ 主催者挨拶 青森大学学長 金井一頼 (13:30～13:35)

▽ 第1部：発 表

① 「RISTEX プロジェクト『高齢者の詐欺被害を防ぐしなやかな地域連携モデルの研究開発』

：プロジェクトの概要これまでの活動」

秋田県立大学 教授 渡部 諭 (13:35～13:55)

② 「青森県における特殊詐欺被害の現状について」

青森県警察本部 生活安全企画課 課長補佐 栗田政彦 (13:55～14:05)

③ 「高齢者の消費者被害防止に関する県の取組」 青森県消費者協会

青森県環境生活部 県民生活文化課 主幹 石塚雄士 (14:05～14:15)

④ 「青森県生活協同組合の取り組みと高齢者の詐欺被害減少に関する活動」

青森県生活協同組合 常務理事 鎌田敦子 (14:15～14:25)

〈休 憩〉 (14:25～14:40)

▽ 第2部：詐欺脆弱性判定アプリで自己防衛力を向上させる

アプリ概要説明：青森大学副学長・青森大学社会学部 教授 澁谷泰秀 (14:40～15:10)

株式会社 リバティ・イノベーション 森 俊明

アプリ使用の実演：幸畑連合町会長 安田 誠 (15:10～15:55)

▽ 閉会挨拶 秋田県立大学 教授 渡部 諭 (15:55～16:00)